

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岐阜市立島小学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
 住所 〒502-0911
岐阜県岐阜市北島7-6-12
 E-mail : gisyo12@shima-e.gifu-gif.ed.jp
 Website : http://cms.gifu-gif.ed.jp/shima-e/
 児童生徒数：男子 347名 女子 311名 合計 657名
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

【本年度の活動】

(1) 枝豆活動

地域の農家の協力を得て、全校児童で枝豆の栽培活動を行い、自分たちで育てた枝豆をバザーで販売しました。その収益金を生きたお金としてユネスコに寄付しました。

4月に地元の農協青年部の方々の協力により、岐阜市の島地区の特産物である枝豆の種をまき、学校近くの畑へ移植しました。3年生は社会科の学習で枝豆作りの様子を見学しました。子どもたちも学校の畑で育てました。手入れがされない学校の枝豆とプロが育てた枝豆は大きさやさやの数もまったく違いました。7月に全校で収穫体験をして、3年生以上がさやをもぎ取る作業をしました。4年生が枝豆を計量し袋詰め作業をしました。その日の午後、2年生の生活科の活動でバザーを開き、地域の方々に協力をさせていただきました。このときの収益金は2月のユネスコ集会の折にユネスコ協会岐阜支部へ寄付しました。

この活動は毎年続いており、地域や家庭の協力を得て行っています。

(2) カンボジアの寺子屋と交流

岐阜県ユネスコ協会青年部「結」の方々に委託して、カンボジアの寺子屋へ文房具などを届けていただきました。6年生の総合的な学習「国際理解」の学習の一環で、児童集会で全校に「家で使わなくなった文房具を贈ろう」「書き損じはがきを持ってきてください」と呼びかけ、集まった文房具は「結」の方々にソク・サント小学校へ届けていただきました。3月の集会で届いた文房具を使っている様子を紹介していただきました。自分たちの心がカンボジアへ届き、使っていただいている様子を見届けることができました。

(3) 世界寺子屋運動への参加

6年生の総合的な学習でカンボジアの現状や世界寺子屋運動について学び、書き損じはがき募集のリーフレット作りをしました。この活動を通して子どもたちに社会問題をとらえ、関心をもち、さまざまな国の実情や国際的な問題について調べることができました。

(4) 地域とともにボランティア活動

父親協力委員のメンバーが中心となり、「学校のトイレ掃除」、自治会中心の「地域の公園掃除」を年に1度、位置づけ行っています。多くの児童が参加し、小学生・中学生・保護者・教員が一緒になり掃除をしました。

(5) ユネスコ活動を学校生活に活かす

日常生活のおもいやりの心を育てていこうと、児童会が中心となり、「あいさつキャンペーン」を継続して行いました。

(6) ESD活動の推進

総合的な学習の時間を利用し、持続可能な社会を目指すために、各学年が行っている活動がESDの精神と重なっていることから、さらに活動を精選し、実のある活動を目指しました。

1年：栽培活動

2年：ほうれん草の栽培、生き物見つけ

3年：公園活動（花の栽培）

4年：長良川博士になろう

5年：福祉、

6年：国際理解学習、世界遺産学習

(7) ESD子ども会議ポスターセッション参加

10月26日に名古屋国際会議場で開かれた子ども会議のポスターセッションに参加し、本校の活動を報告しました。他の地域に方に広めていくという活動は今回が初めてでよい活動となりました。また、本校職員も他校・他県のユネスコスクールの活動がどのように行われているのかを知ることが出来、よい刺激となりました。

(8) ユネスコスクール世界大会参加

岡山で開かれた国際会議に参加しました。

その後の交流会では、各校の実践や悩み等話し合いました。

今後のESD活動についての動向が知りたかったので、今後も継続して行い、実践を重ねていくことが分かりました。

ここで学ばせていただいたことを帰校後、職員へ報告をした。全職員へも学校で取り組んでいることを知らせることができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（ ）